



かしわの子

【目指す児童像】

- やさしい子《友愛》
- かしこい子《自主》
- たかましい子《健康》

《第3号》

令和3年5月26日（水）発行
石巻市立飯野川小学校

1年生を迎える会を行いました



張り切って、
クイズに答える1年生

学校のことを伝えようと、
クイズを出題する6年生

1年生を歓迎しようと、4月23日（金）の代表委員会で話し合いました。

その計画に沿って、2年生から6年生が準備や練習を進めてきました。

2年生から6年生の歓迎する気持ちが伝わって、1年生は楽しそうに参加していました。

感染予防対策をしながら、様々な行事を進めていきたいと考えています。

6月3日（木）15:00～ 河北地区一斉引渡し訓練を行います

5月17日付お便りのとおり、河北地区一斉引渡し訓練を行います。下記の留意点と、別紙「河北地区一斉引渡し訓練会場図」をご確認ください。

〔留意点〕

- ① 訓練実施のメールを受けてから、学校へ向かってください。
- ② 可能な場合には、徒歩で来校してください。
- ③ 車で来校される方は、飯野川中学校から河北郵便局の方への一方通行にご協力ください。
- ④ 校地内も一方通行とします。職員駐車場と東側の駐車スペースを利用してください。
- ⑤ 兄弟姉妹が在籍している場合には、より年長のお子さんの学年で引取ってください。（兄弟姉妹はより年長のお子さんの学年に集まっています。）

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために

- 毎朝の健康観察、検温を確実にし、本人や家族に発熱等風邪症状が見られるときは、自宅で休養させてください。
- 毎朝、昇降口前で「健康観察記録カード」を確認しています。記入に不備がある場合は、家族の方に確認が取れるまで児童は教室に入らず、別室で待機となります。確実に記入し忘れずに持たせてください。
- 新型コロナウイルス感染に係る、心ない噂や個人を特定するようなことは絶対に控えていただきますよう、ご協力をお願いします。
- 児童や職員が感染し保健所等から速やかに児童を下校させるよう指導があった場合には、児童の引渡しを行います。引渡し方法につきまして、ホームページに掲載しています。

児童や家族の方がPCR検査等を受けることになった場合には、速やかに学校にお知らせください。その結果についても分かり次第お知らせください。

（飯野川小 62-3009）（休日、夜間の場合 070-1306-4167）

6月の主な行事

- 1日(火) 職員救命救急講習 全校5校時限 下校バス発・下校 14:45
 2日(水) 土砂災害対応訓練 青少年劇場「落語」5・6年
 3日(木) 河北地区一斉引渡し訓練 15:00～ 下校バスなし
 5日(土) メディアコントロールデー
 8日(火) 体力テスト 全校
 9日(水) 内科健診 13:30～ 全校
 10日(木) 歯科健診 1～3年 クラブ活動 4～6年
 11日(金) プール清掃
 14日(月) プール開き(業前)
 15日(火) メディアコントロールデー
 学校区パトロール 全校5校時限 下校バス発・下校 15:00
 18日(金) 地域防災連絡会
 21日(月) 代表委員会
 23日(水) 職員会議 全校5校時限 下校バス発・下校 14:45
 24日(木) 読み聞かせ〈1～3年〉 歯科健診 4～6年 クラブ活動 4～6年
 25日(金) メディアコントロールデー
 29日(火) 学校評議会
 30日(水) 不審者想定防犯教室



父母教師会の活動

第1回拡大役員会を開催しました



5月20日(木)午後7時より、体育館で拡大役員会を行いました。開会にあたり今野父母教師会長から「このような状況ではありますが、できるだけ多くの活動を進めていきましょう。」という挨拶がありました。後半は専門部ごとに、今年度の活動について話し合いました。また、地区長さんには会費等の集金についてお願いしました。父母教師会費、安全互助会費、ふきのとうの会費の納入に御協力ください。

各専門部の話し合いより

〔総務文教部〕
 ・「父母教師会会報」を3月に発行する

〔校外指導部〕
 ・学校区パトロールへの協力(3回)
 ・夏祭り実施の場合:校外指導

〔保健体育部〕
 ・親子奉仕作業(2回)
 6月26日(土)
 9月11日(土)
 ・プールフェンスペンキ塗り
 7月9日(金)16:00～

「親子奉仕作業」
 6月26日(土)午前6時より
 親子でご協力ください。

今年度も地域の皆さんにお世話になります



5月20日(木)の読書タイムに読み聞かせがありました。「ひだまりの会」の皆さんに今年度もお世話になります。よろしくお願いします。



5月20日(木)に総合的な学習の時間「飯野川の米」の学習で、5年生が田植えをしました。稲(もち米)の栽培では、今年も大久保良彦さん(五味地区)にお世話になります。大久保さんに手植えのこつを教えてもらってから、植え始めました。

